

令和6年6月26日

白岡市議会議長 大 島 勉 様

提出者 白岡市議会議員

賛成者 白岡市議会議員

黒須 大一郎
江原 浩之
松本 栄一
嶋田 友一郎
中川 幸彦
小嶋 一正
菱沼 あゆ美
中山 廣子

議提案第3号 議案第46号「令和6年度白岡市一般会計補正
予算（第2号）に対する附帯決議案

議案第46号「令和6年度白岡市一般会計補正予算（第2号）」に対する
附帯決議案を、別紙のとおり白岡市議会会議規則（平成24年白岡町議
会規則第1号）第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

提案理由

今回の「債務負担行為の追加」は文字通り今後20年間の公共施設への
太陽光発電設備等導入事業（PPA事業）による電気料金の限度額を示すも
のである。執行部においては、PPA事業ありきで進めるのではなく、それ
を含め求めた調査や資料をしっかりと準備し、時間をかけて事業の透明化を
図るべきである。市民のゼロカーボンシティ推進事業への理解を深め、そ
の上で主軸となるような事業等の可否は判断されるべきものとする。



議提案第3号

議案第46号 令和6年度白岡市一般会計補正予算（第2号）に対する附帯決議

市は、債務負担行為の追加に当たり、次の事項について適切な措置を講ずること。

1 「ゼロカーボンシティ宣言」の基本軸となる「白岡市エネルギービジョン」を早期に策定すること。

2 市のゼロカーボンシティ推進における事業について、科学的・経済的知見に基づき客観的な評価及び審議を可能とする「白岡市エネルギー審議会」等を組織し、そのための必要な支援措置を講ずるよう努めること。

3 公共施設への太陽光発電設備等導入事業（PPA 事業）は、従来からの公共事業の延長としてではなく、過去に行われた事業や人間活動等によって損なわれた地球環境その他の自然環境を取り戻すことを目的として実施される旨を市民が理解し賛同できるように周知を徹底すること。なお、PPA 事業における債務負担については、他自治体や一般事業者による実施例を参考にさらなる財政負担が生じないよう契約を行うこと。

以上、決議する。

令和6年6月26日

埼玉県白岡市議会